

2023年12月14日  
株式会社タカショー

## グッドデザイン賞の環境にやさしいLEDサイン「Re:SIGN」が 11月24日オープンの麻布台ヒルズの 「ファミマ!!麻布台ヒルズ店」にて導入

ガーデンライフスタイルメーカーである株式会社タカショー（本社：和歌山県海南市 代表取締役社長：高岡伸夫 東証スタンダード：7590）の照明事業を担うグループ会社である株式会社タカショーデジテック（本社：和歌山県海南市 代表取締役社長：古澤良祐）は、製造販売を行う環境にやさしいLEDサイン「Re:SIGN」が、株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区芝浦三丁目1番21号 代表取締役社長：細見研介）が「麻布台ヒルズ」に位置する「森 JP タワー」内タワープラザ4階に2023年11月24日（金）オープンした「ファミマ!!麻布台ヒルズ店」にて導入されたことをお知らせいたします。



麻布台ヒルズ タワープラザ 4F にある「ファミマ!!麻布台ヒルズ店」はSDGs に特化したフラッグシップ店舗として、商品・サービスなど新たな取り組みを通じて、社会課題の解決、リサイクル素材、リユース什器を用いた「サステナブルデザイン」の内装や SDGs 関連の商品展開など、人と環境が互いに豊かになる社会の実現を目指されています。その株式会社ファミリーマートの思いと、株式会社タカショーデジテックの環境にやさしいLEDサイン「Re:SIGN」が合致し今回の導入に至りました。

## 2023 年度グッドデザイン賞を受賞した Re:SIGN

「Re:SIGN」は意匠性や視認性は変えずに地球環境や労働環境を改善する製品で、従業員の意識も変えるきっかけとなった取り組みが高く評価され、審査対象 5,447 件の中から 2023 年度のグッドデザイン賞を受賞しました。

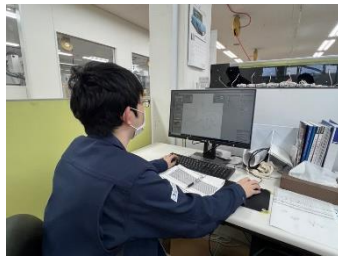


# GOOD DESIGN AWARD 2023年度受賞

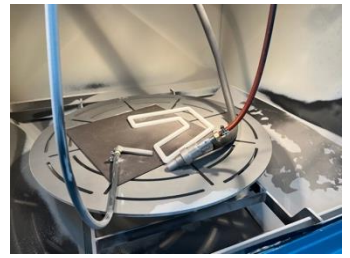


## 「ファミマ!!麻布台ヒルズ店」に設置された Re:SIGN ができるまで

①リサイクルアクリルを意匠に合わせて NC 加工機で成形。



②機械では処理しきれない細部の仕上げは一つ一つ丁寧に手作業。



③アクリルに LED を組み込んでいきます。



④紀州漆器の漆器職人が水性塗料で Re:SIGN を塗装。



⑤ 設置完了。



## Re:SIGN とは

### ■見た目が変わらない

Re:SIGN はリサイクルアクリルを使用しています。

従来の通常のアクリルを使用したサインと比べても光の透過性や色味などが変わらない LED サインを実現しました。



## ■環境に優しい光

### 1. リサイクルアクリルを使用することで温暖化ガスを 60%以上削減

原料の 50%にリサイクル材を使用。製品製造、輸送、廃棄を含んだ製品ライフサイクルでの温暖化ガス（GHG）排出量を 60%以上削減します。



### 2. 塗料を水性塗料にすることで大気汚染物質を 90%以上削減

大気汚染や健康被害の原因である有害ガスの元となる VOC（揮発性有機化合物）。通常の塗装で使用される油性塗料に比べ、VOC 排出を 90%以上削減出来ます。



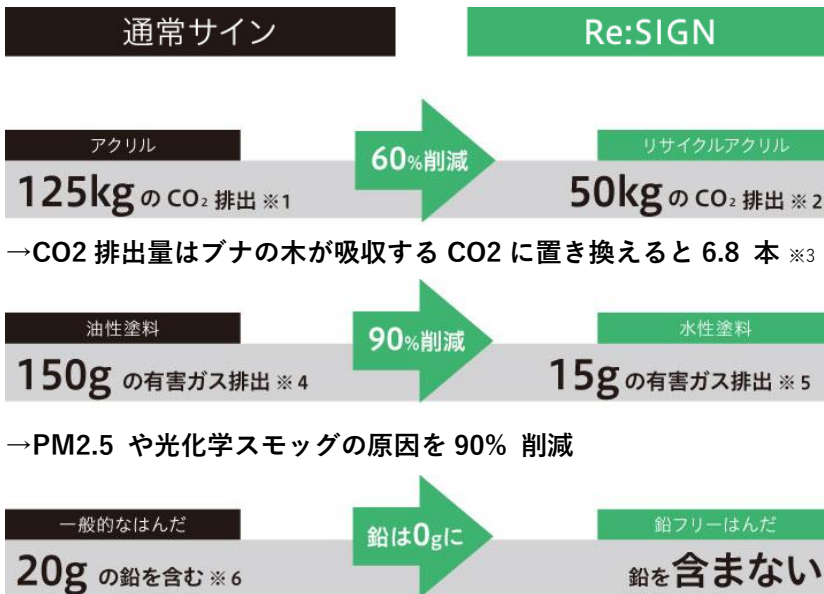
### 3. 結線には鉛フリーはんだを使用

鉛は水環境にも人体にも悪影響。鉛フリーの製品を選択することは、水質環境の改善、労働環境の改善に繋がります。



## Re:SIGN 仕様で製作した場合の環境貢献度

左右 2400mm×天地 400mm の LED サインの場合。



→CO<sub>2</sub> 排出量はブナの木が吸収する CO<sub>2</sub> に置き換えると 6.8 本 ※3

→PM2.5 や光化学スモッグの原因を 90% 削減

→20g の鉛を安全な水にするには 2,000t の水が必要（25mプール 約 5.5 杯分） ※7※8

※1) アクリル 25kg 想定。CO<sub>2</sub> 排出量はライフサイクル換算で約 5 倍 ※2) リサイクルでの削減効果は 60%として算出 ※3) ブナの木 1 本が年間に吸収する CO<sub>2</sub> は 11kg( 独立行政法人森林総合研究所試算) ※4) 塗料 500 g 想定。油性塗料は 30%が揮発性物質 ※5) 水性塗料では揮発性物質 90%削減可能 ※6) はんだを 50g 使用想定。約 4 割が鉛成分。 ※7) 25m プール（水深 1.2m）の水量は約 360t。( 自社調べ) ※8) 日本に於ける鉛の水質基準は 0.01mg/L 以下。( 厚生労働省令第 101 号)

### <<株式会社タカショー 会社概要>>

◆営業本部所在地：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル 2F

◆本社所在地：〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 20-1

◆事業内容：1.環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発  
2.ガーデン用品の輸出入販売  
3.エクステリア商品のソフトウェア開発販売  
4. CAD、C.G.ソフトウェアの提供及び処理業務

◆ビジョン：常に変化を先取りして新たな価値を創造し、広く都市環境庭文化に貢献するグローバルなオンリーワン企業を目指します。

◆ホームページ：https://takasho.co.jp/

<<株式会社タカショーデジテック 会社概要>>

◆本社所在地 : 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 20-1

◆事業内容 : 1. LED を使用した大型サインから銘板の開発・企画・製造・販売  
2. 商業施設におけるサイン・照明の開発・企画・製造・販売  
3. エクステリア・ガーデニングにおける照明の開発・企画・製造・販売  
4. 寝装品、インテリア商品（カーペット・クッション・カーテン・テーブルクロス等）のデザイン及び販売

◆ビジョン : 光の演出で人の心を彩る。光を通して人の心に感動や安らぎを与えることを経営理念、行動指針として、今ある光の入れ替えでは無く、今暗いところに光を灯すを掲げています。

◆ホームページ : <https://takasho-digitec.jp/>



■取材・掲載に関するお問い合わせ先

株式会社タカショーデジテック

Tel: 073-484-3618

Fax: 073-484-3619

E-mail: [info@takasho-digitec.jp](mailto:info@takasho-digitec.jp)